

		前期				後期															
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月								
教科別の指導	音楽	「7・8組 合同音楽」 音楽鑑賞、リトミック、季節の歌、楽器遊び (表現・鑑賞)				「7・8組 合同音楽」 音楽鑑賞、季節の歌、楽器遊び、スカイバルーン (表現・鑑賞)					「7・8組 合同音楽」 音楽鑑賞、季節の歌、伝承遊び (表現・鑑賞)										
		「朝の会・終わりの会」 始まりの歌、呼名、体調確認、予定確認、給食発表、季節の歌 「当番活動」 健康観察運び、お茶くみ、給食メニュー調べ 「給食」 手洗い、準備、食事、食事、歯磨き 「身辺自立」 物の準備、排泄、衣服の着脱																			
各教科等を合わせた指導	日常生活の指導	「春みつけ 出会いを大切に」											「お店に行こう！出会いを大切に」	「プロジェクト マッピング 光で花を咲かせよう」	「シュワシュワプールをしよう」	プール活動	学校祭「不思議な森の音楽会」	「清掃パフォーマンス」	「えがこう！つくろう イルミネーションシアター」	「マジックに挑戦！」	「卒業・進級を祝う会」
		畑の取組（夏野菜）・苗植え～栽培～収穫						畑の取組（サツマイモ）栽培～収穫			畑の取組（冬野菜）・苗植え～栽培～収穫										
		学年生単「中学部1年生を知ろう」（1年） 「新入生を迎える会をしよう」（3年）				学年生単「仲を深めよう」（1年） 「修学旅行へ行こう」（1年）					学年生単「3年生を送りだそう」（1年） 「卒業式にむけて」（3年）										
		全校（入学式、始業式、離任式、避難訓練、終業式） 学部（校外学習） 居住地校交流																			
領域別の指導	特別活動	全校（始業式、卒業式、修了式）											学部（卒業生を送る会、長岡第二中学校との交流）								
		散歩、遊具あそび マッチング、分類、手指の操作性、視線入力																			
総合的な学習の時間		チーム活動																			



単元名	生活単元学習「お店に行こう！～出会いを大切に～」	教科・領域の視点 (教科・領域等関連表参照)	国語、社会、数学、職業・家庭、 道徳、自立活動
学部クラス	中学部 7組 (1年、3年)		
＜本単元でつきたい力(単元設定理由)＞			
<p>本学級の生徒は全員車いすを使用しているため、公共交通機関や公共施設を利用した経験が少ない。そこで、買い物に行くという学習をとおして、バスに乗ることや、店で買い物をすることを経験させたいと考えた。生徒達は生活の中の簡単な話し言葉を理解し、人との関わりを楽しむことができる。コミュニケーションの力をさらに広げていくことが重要な課題の一つであり、店員に扮した指導者とのやりとりを楽しんだり、店の人とのやりとりをしたりする機会をもたせたいと考えた。また、生徒達は目的意識をもって活動をやりとげること達成感を感じることができる。家族から頼まれた買い物をすることで、役割を果たす喜びを感じ、家族との楽しいやりとりが生まれることも期待した。</p>			
＜前単元とのつながり＞			
<p>前単元「春みつけ～出会いを大切に」で、iPadを持って出かけ校内のいろいろな先生と一緒に写真を撮るという活動をしてきた。一緒に写真を撮ってもらうよう依頼したり、撮ったあとにお礼を言ったり、相手から言葉をかけてもらったりすることで、普段関わりの少ない人とコミュニケーションをとる機会になった。この経験を校外でも生かして、店員ともやりとりをして頼まれた買い物をする経験をさせたいと考えた。</p>			
＜共生社会へのつながり＞			
<p>生徒は社会経験が少ないという実態から、初めての場面で力を発揮できにくい。バスや店などの地域の資源を利用し、社会経験を積むことで、自分の力を発揮し、自分のしたいことを実現できるようになってほしい。また、実際に出かけているいろいろな人とコミュニケーションをとることで、地域社会の中で相互理解が深まることを願っている。</p>			
＜単元目標＞			
<p>(1)活動に目的と見通しをもち、楽しく取り組む。(主体的に学習に取り組む態度)  (2)いろいろな店の人とのコミュニケーションを楽しむ。(思考力・判断力・表現力等)  (3)商品を探す、お金を渡す、商品を受け取るなど買い物の手順を知り、経験を深める。(知識・技能)  (4)公共交通機関(バス)に乗ることや店を利用することで社会経験を広げる。(思考力・判断力・表現力等)</p>			
＜単元目標の評価規準＞			
<p>(1)買い物に行くことに期待感をもち、頼まれた買い物が達成できたか。(主体的に学習に取り組む態度)  (2)店員にジェスチャーや言葉で挨拶ができたか。コミュニケーションを楽しめたか。(思考力・判断力・表現力等)  (3)商品を探し出す、レジで商品を渡す、お金を払う、商品を受け取るなどを理解して自らしようとしたか。(知識・技能)  (4)バスや店の中で状況に応じた行動ができたか。(思考力・判断力・表現力等)</p>			
＜児童生徒の実態と目標＞			
児童生徒名	実態(単元内容と絡めて)	個人の単元目標	手立て
A (1年)	繰り返しのなかで、活動を理解し見通しをもつことができる。 挨拶をされるとジェスチャーで返すことができる。	・落ち着いて順番を待ったり、商品やお金の受け渡しをしたりすることができる。	・校内の授業では毎回同じ流れで取り組み、自分でできる場面を増やすようにする。
	バスに乗ることや買い物学習は何度か経験している。	・店員に挨拶をすることができる。	・指導者の「ありがとう」などの言葉掛けでジェスチャーを促す。
		・落ち着いてバスに乗車することができる。	・見通しをもてるような言葉掛けをし、利用する座席に配慮する。

B (3年)	<p>繰り返し取り組むなかで、活動を理解し見通しをもつことができる。</p> <p>単語や二語文でのやりとりが広がり、場面に合った挨拶などができるようになってきている。</p> <p>指導者の言葉掛けを聞いて物を渡したり受け取ったりできる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物に行くことへの期待感をもち、家族から頼まれた買い物をやりとげた達成感を味わうことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始まりの歌や、店員の扮装で楽しい雰囲気を作る。</li> <li>・写真カードや言葉掛けで家族から頼まれた物を買うという意識をもたせる。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・場面に応じて店員に自分から挨拶をすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分から言えなければ、指導者が挨拶をして見本を見せる。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品やお金の受け渡しを自分からすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受け渡ししやすいように車いすの位置などに留意する。</li> </ul>
C (3年)	<p>繰り返しのなかで、活動を理解し見通しをもつことができる。</p> <p>人との関わりが好きで、見立て学習なども楽しめる。</p> <p>視線や表情、手の動きなどで意思や気持ちを表現できる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物に行くことに期待感をもち、家族から頼まれた買い物をする経験を積むことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始まりの歌や、店員の扮装で楽しい雰囲気を作る。</li> <li>・写真カードや言葉掛けで家族から頼まれた物を買うという意識をもたせる。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・店員とのやりとりを楽しむことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者が挨拶などの言葉をそえる。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品を探し、見つけたことを伝えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者の適切な言葉掛けや指差しなどで商品を見分けられるように支援する。</li> </ul>

単元計画表

次 (時間)	学習活動	評価規準
1次 (4時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「スーパーに行こう」</li> </ul> <p>校内の「お店」に行き買い物の見立て学習を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動に見通しをもち楽しんで取り組めたか。</li> <li>・店員とのやりとりを楽しめたか。</li> <li>・写真カードと同じ商品を選ぶことができたか。</li> <li>・お金を払う、品物を受け取るなどの手順が理解してできたか。</li> </ul>
2次 (1時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「近所のお店に行こう」</li> </ul> <p>近隣のドラッグストアに出かけ、買い物をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物に行くことがわかって楽しめたか。</li> <li>・店員に挨拶をするなどやりとりができたか。</li> <li>・写真カードと同じ商品を選ぶことができたか。</li> <li>・お金を払う、品物を受け取るなどの行為が状況に応じてできたか。</li> </ul>
3次 (1時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「バスに乗って出かけよう」</li> </ul> <p>阪急バスで長岡京駅に行き、スーパーで買い物をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・頼まれた買い物に行くことがわかって楽しめたか。</li> <li>・店員にあいさつをするなどやりとりができたか。</li> <li>・写真カードと同じ商品を選ぶことができたか。</li> <li>・お金を払う、品物を受け取るなどの手順が理解してできたか。</li> <li>・バスや店の中で状況に応じて行動できたか。</li> </ul>

<この単元で身についた力>	<次の単元に生かせる力>
<p>バスに乗る、店で買い物をするという経験が広げられた。写真カードとのマッチングで目的の物を探したり、店員とやりとりしたりすることができた。また、家族の役に立つ経験をし、達成感や喜びを感じることもできた。</p>	<p>この取組を一つのきっかけに、生徒の生活経験にも着目し、いろいろな場所へ出かけ、外食や買い物、季節の行事、文化的体験など様々なことを丁寧に経験させていきたい。ジェスチャーや絵カードなど言葉に代わる手段も使いながらいろいろな人とのコミュニケーションを楽しめるようにしたい。また、役割意識をもってやりとげ、認められることで自信をもってできることを増やしたい。</p>

# 「喜びをともにする授業」～多様性は可能性～



## 児童生徒の変容エピソード

	写真	児童生徒の様子
一次		<p>「おかいものいこう」の歌を歌い、店員役の先生を探しながら2つ隣の教室(店)へ。商品の一つ一つよく見て確認しました。初めは気に入った物をすぐに握りしめていましたが、写真カードと見比べてから同じ物を選ぶことができました。レジでお金を渡すことはよくわかって確実にできました。「ありがとう」の言葉掛けでお辞儀をしたり、店を出るときは「さようなら」の言葉掛けにバイバイと手を振ったりすることができました。</p>
二次		<p>キッチンタオルを買いに学校近くのドラッグストアへ行きました。1次の校内での見立て学習のときよりも、実際の店に行くことで期待感が高まり、しっかり意思表示もして、意欲的に買い物学習に取り組みました。</p> <p>事前に写真カードを見て「同じ物があったら教えてね」と言われると、陳列棚をよく見て「あった!」というように手を挙げて、目当てのキッチンタオルを見つけたことを伝えていました。</p>
三次		<p>実際にバスに乗って出かけることに、とても期待感を高めて行きました。バスが来るのが待ち遠しかった三人です。乗車時には地域の方と「お先にどうぞ」など譲り合う経験もしました。バスの中では、車椅子席に二人、一人は座席に乗車しました。座席では上手に座っていたり、車椅子席でも自分でしっかりバーを握って乗っていたりと安全に乗車できました。バスは停留所ごとに停まること、その度にお客さんの乗降があることも経験しました。</p>
		<p>朝からお出かけを楽しみにしていました。出発する前にお母さんに頼まれた物(ゆかりふりかけ)を写真カードで確認しましたが、もうすっかり覚えている様子でした。行きは財布の入ったバッグを、帰りは買った袋をずっと握りしめていました。店内では陳列棚を一生懸命見て、「あった!」と嬉しそうに見つけて手を伸ばしていました。レジに並ぶと先にお金を用意して持って、上手に買うことができました。</p>

### <単元全体をとおして>

買い物はみんな好きで、楽しく取り組むことができました。校外では、バスに乗る、店で買い物をするという経験を広げることができました。役割をもったり、頼りにされたりすると、目的意識がはっきりして意欲も高まるので今回の買い物は「おつかい」の形をとったことが生徒に合っていたと思います。肢体不自由があると介助を受ける場面も多くありますが、受け身でなく主体的に物事に向かい、一つ一つ丁寧に経験を重ねていくことで、生活経験、社会経験を広げ、自信をつけていってほしいです。